教育担当者研修　実践報告

目標設定と評価を充実させて教育スキルを向上

2023年12月10日

一般病棟

看護主任　旗手基文

社会医療法人社団沼南会 沼隈病院 （財）日本医療機能評価機構認定病院

理念

急性期医療から在宅医療までのトータルケアで地域の皆様の健康と安全な生活を支援します

沼隈病院 概要

・118床 ケアミックス病院
（一般病棟（地域包括ケア含）、療養病棟）

・診療科：整形外科、呼吸器・循環器内科、脳神経外科など
（同法人内に介護老人保健施設、デイケア、訪問看護ステーションなどを有する）

一般病棟 概要

・平均在院日数　一般病床 44床：14日
地域包括ケア病床 16床：22日

・病床利用率：96%

・急性期一般入院料2

・後期高齢者の入院：70%

・整形外科手術29件/月

・チーム・ナーシング

当院のクリニカルラダー

病院の理念

看護部の目標

看護部の教育理念

看護職像

目的:看護師の臨床実践能力の向上

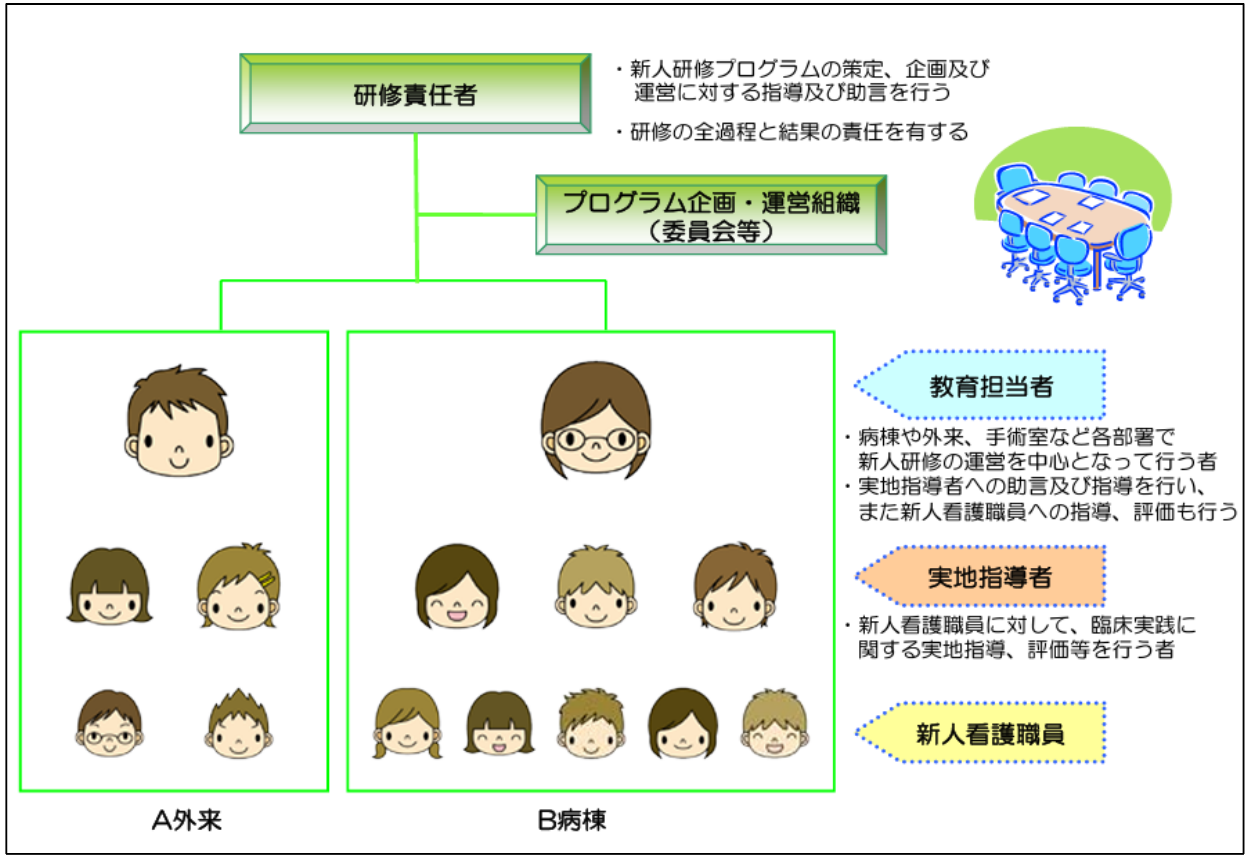
看護師の臨床実践能力とは
① 看護サービスの実践能力
② マネジメント(役割と責任)能力
③ 人間関係能力
④ 教育、研究能力

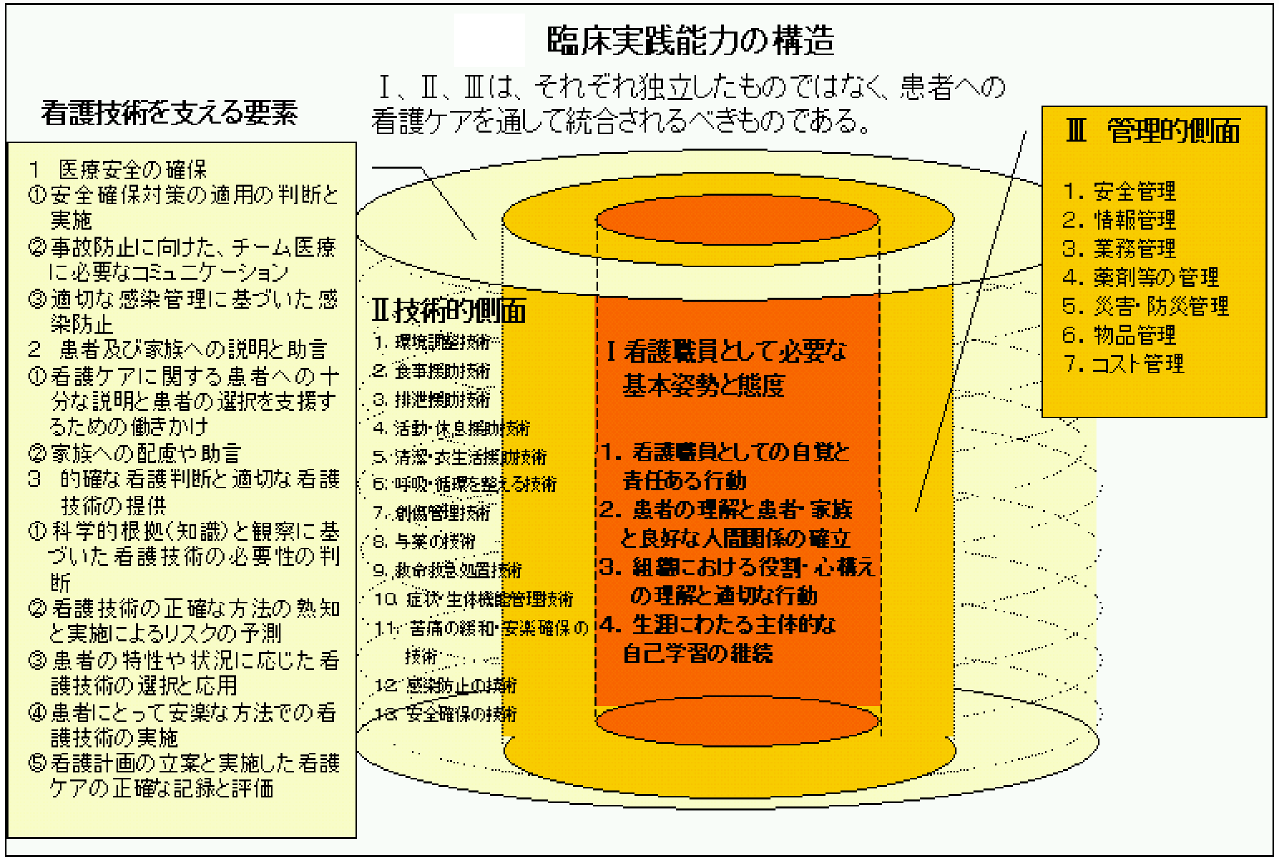
2012.4.1 作成

	ﾚﾍﾞﾙの定義	到達目標(臨床実践能力)	指導、研修
レベルⅠ	新人ﾅｰｽ:卒後1年目 新人ﾅｰｽとは、看護基礎教育を修了し資格を取得した新卒看護師・准看護師である	① 日常生活援助のための基本的知識・技術・態度を身につけ、ﾍﾞｯﾄﾞｻｲﾄﾞｹｱが安全確実に実践できる 受け持ち患者のｹｱをとおして看護の知識・技術を深められる(理論知識と臨床状況を関係づけるのに援助を必要とする) ② ﾁｰﾑﾒﾝﾊﾞｰの役割と責任を果たすことができる ③ 院内研修、看護実践を通して、人間関係能力を深められる ④ 教育、研究活動に参加する	ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰｼｯﾌﾟ 新人研修 新人ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修
レベルⅡ	一人前ﾅｰｽ:卒後おおよそ2～4年目 一人前ﾅｰｽとは、病院の理念・方針、看護部の方針・目標、病棟の目標や流れなどを理解し、所属するｾｸｼｮﾝの基本的な知識・技術を身につけ、自立して看護実践できる看護師・准看護師である	① 看護過程を踏まえた個別的ｹｱが実践できる(理論知識と臨床状況の関係づけを始める) ② 状況に応じたﾁｰﾑﾘｰﾀﾞｰの役割と責任を果たすことができる ③ 人間関係能力を看護実践の場に生かすことができる ④ 課題に研究的に取り組み、看護実践を振り返ることができる	一人前研修 一人前ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修 ﾘｰﾀﾞｰ研修 ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ研修
レベルⅢ	中堅ﾅｰｽ:卒後おおよそ5～7年目 中堅ﾅｰｽとは、所属する専門領域の看護について深い知識をもち、経験に基づいて高度な看護実践を提供できる役割ﾓﾃﾞﾙとなることのできる看護師である 内面的にも外面的にも充実して専門領域で創造的な看護を提供でき、医療ﾁｰﾑでのﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟがとれることである	① ﾌﾟﾗｲﾏﾘｰﾅｰｽとしての役割が実践できる(自律・権限・責任) 看護実践の役割ﾓﾃﾞﾙとなれる ② あらゆる場面でのﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟが発揮できる ③ 後輩および看護学生に対して指導的に関われる ④ 看護研究・研修を通して看護実践を深めることができる	ﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟ研修 ﾁｰﾑﾜｰｸ・ｷｬﾘｱ支援・指導に関する研修
レベルⅣ	ﾍﾞﾃﾗﾝﾅｰｽ:卒後8年目～ ﾍﾞﾃﾗﾝﾅｰｽとは、包括的な知識と豊富な経験に基づいて、高度な看護実践を提供する看護師である 患者の緊急および予期できない問題発生などに際して、危機を予測し、あるいはﾍﾞﾃﾗﾝﾅｰｽとして裏づけのある直感を用いて素早く適切な看護ｹｱを提供できる看護師である	① 看護師として役割ﾓﾃﾞﾙとなり、専門性を発揮できる 創造的な看護実践を展開できる ② 看護単位における課題を明確にし、目標を示しながら管理行動がとれる ③ 人間関係のﾓﾃﾞﾙとなれる ④ 看護単位における教育的役割がとれる 管理および専門看護分野における研究開発を行い、変革の推進者となれる	ﾍﾞﾃﾗﾝ研修
	ｴｷｽﾊﾟｰﾄﾅｰｽ:卒後8年目～ ｴｷｽﾊﾟｰﾄﾅｰｽとは、ﾍﾞﾃﾗﾝﾅｰｽまでの目標を到達し、褥瘡管理・救急蘇生・感染管理の分野においてより専門性を高めた看護師である 褥瘡・救急蘇生・感染の分野に関して、最新のｴﾋﾞﾃﾞﾝｽを得て各部門に指導できる看護師である	① 専門分野の役割ﾓﾃﾞﾙとなれる ② 専門分野の役割と責任を果たすことができる ③ 人間関係のﾓﾃﾞﾙとなれる ④ 専門分野の教育・指導・研究ができる	

【参考文献】小島恭子、野地金子著　2005　専門職としてのナースを育てる　看護継続教育　クリニカルラダー、マネジメントラダーの実際　医歯薬出版株式会社

プリセプターシッププログラムの改定





初期　1ヶ月目
リアリティーショックの状況などの把握とサポートを要する時期

前期　1〜3ヶ月目
日勤の1人立ちに向けて必要な看護の知識・技術・態度を習得する時期

中期　4〜6ヶ月目
夜勤に向けて必要な看護の知識・技術・態度を習得する時期就職後1年に向け課題を整理する時期

後期　7〜12ヶ月目
新人看護職員研修の修了を認定する時期

プリセプターシッププログラムの改定（基本姿勢・態度・管理的側面）

当院のチェックリスト（一部）（基本姿勢・態度・管理的側面）

最終更新日　2019.4.1

到達目標（基本姿勢・態度・管理的側面）（新卒）（病棟）

評価基準

1：できる
2：指導の下でできる
3：知識として理解できている
の3段階で評価する

自己評価を行い、プリセプターと話し合いをもち、評価し、
今後の計画を立て、計画の修正を行っていく

入社（移動）日 ＿＿＿年＿＿月＿＿日

評価時期　3ヶ月目＿＿＿月＿＿日
6ヶ月目＿＿＿月＿＿日
12ヶ月目＿＿＿月＿＿日

指導者（プリセプター）＿＿＿＿＿＿＿＿

新人氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

※GIO：一般目標　※SBO：行動目標
（SBOが全て達成できてGIOが達成できたこととする）

確認	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
師長			
主任			
主任			
主任			
主任			
教育担当			
研修責任			

看護職員として必要な基本姿勢と態度

看護職員として必要な基本姿勢と態度	3ヶ月 自己	3ヶ月 指導者	6ヶ月 自己	6ヶ月 指導者	12ヶ月 自己	12ヶ月 指導者	到達目安
GIO　看護職員としての自覚と責任ある行動							
SBO　1 医療倫理・看護倫理に基づき、人間の生命・尊厳を尊重し患者の人権を擁護する							1
2 看護行為によって患者の生命を脅かす危険性もあることを認識し行動する							1
3 職業人としての自覚を持ち、倫理に基づいて行動する							1
GIO　患者の理解と患者・家族との良好な人間関係の確立							
SBO　1 患者のニーズを身体・心理・社会的側面から把握する							1
2 患者を一個人として尊重し、受容的・共感的態度で接する							1
3 患者・家族にわかりやすい説明を行い、同意を得る							1
4 家族の意向を把握し、家族にしか担えない役割を判断し支援する							2
5 守秘義務を厳守し、プライバシーに配慮する							1
6 看護は患者中心のサービスであることを認識し、患者・家族に接する							1
GIO　組織における役割・心構えの理解と適切な行動							
SBO　1 沼南会の基本理念を理解し行動する							1
2 病院及び看護部の理念を理解し行動する							1
3 病院及び看護部の組織と機能について理解する							2
4 病院の委員会・チームと機能について理解する							2
5 チーム医療の構成員としての役割を理解し協働する							2
6 患者・家族への思いやりとサービス精神を身につける							1
GIO　沼南会職員としての自覚と責任ある行動							
SBO　1 日頃から心身ともに健康維持に努める							1
2 自らの行動と言動に責任を持つ							1
3 髪・服装は清潔感がある							1
4 あいさつ・正しい言葉使いができる							1
5 欠勤・遅刻・早退をしない、やむを得ない場合は事前の連絡を行う							1
6 患者・家族・来院者への対応は常に親切で礼儀正しく行う							1
7 同僚や他の医療従事者と適切なコミュニケーションをとる							1
GIO　生涯にわたる主体的な自己学習の継続							
SBO　1 自己評価及び他者評価を踏まえた自己の学習課題をみつける							1
2 課題の解決に向けて必要な情報を収集し解決に向けて行動する							2
3 学習の成果を自らの看護実践に活用する							2

管理的側面

管理的側面	3ヶ月 自己	3ヶ月 指導者	6ヶ月 自己	6ヶ月 指導者	12ヶ月 自己	12ヶ月 指導者	到達目安
GIO　病棟の特徴と業務内容の理解							
SBO　1 病棟スタッフの名前と顔が一致する							1
2 病棟の構造・物品の置き場所がわかる							1
3 病棟業務の1日の流れがわかる							1
4 病棟業務の1週間の流れがわかる							1
5 各勤務（日勤、早、遅、夜勤など）の業務内容がわかる							1
GIO　患者のアセスメント、適切な観察、ケアの提供、記録							
SBO　1 受け持ち患者の治療方針を理解し、現在の状態を把握する							1
2 受け持ち患者の看護上の問題点をあげる							1
3 各疾患の症状・合併症について観察できる							1
4 異常時リーダーに報告する							1
5 受け持ち患者の疑問点をリーダーに相談する							1
6 各患者にあわせたケアが計画でき、説明を行い同意を得て実施できる							1
7 患者・家族のニーズを把握し援助する							1
8 入院中の決まりを理解しやすく、患者・家族に指導する							1
9 治療上必要なこと（安静度・食事制限など）を、患者・家族に指導する							1
10 説明を行い同意を得て処置が実施できる							1
11 看護計画の立案・評価ができる							1
12 看護計画にそった経過記録がSOAP形式で記載できる							1
13 検温表の記録ができる							1
14 処方の実施入力ができる							1
15 看護行為、看護処置の実施入力ができる							1
16 各病棟特有の記録（看護必要度・医療区分・各サーベイランスなど）ができる							1
17 自ら行ったケアの振り返りを行う							1
18 必要時、他のメンバーに協力する							1
19 受け持ち患者の看護を通し、他職種との連携を図る							1
20 カンファレンスに主体的に参加する							1
GIO　看護過程の展開							
SBO　1 情報収集ができる							1
2 アセスメントができる							1
3 問題の明確化ができ、優先順位が把握できる							1
4 看護計画が立案できる							1
5 実施・記録ができる							1
6 計画の評価・修正ができる							1

プリセプターシッププログラムの改定(看護技術)

当院のチェックリスト(一部)(看護技術)

最終更新日 2019.4.1

到達目標(看護技術)
(新卒)(病棟)

評価基準

1:できる
2:指導の下でできる
3:演習でできる
4:知識として理解できている
5:知識として理解不十分(未経験)
の5段階で評価する

自己評価を行い、プリセプターと話し合いをもち、評価し、
今後の計画を立て、計画の修正を行っていく

入社(移動)日　＿＿年＿＿月＿＿日
評価時期　3ヶ月目＿＿月＿＿日
6ヶ月目＿＿月＿＿日
12ヶ月目＿＿月＿＿日

指導者(プリセプター)＿＿＿＿＿＿＿＿

新人氏名＿＿＿＿＿＿＿＿

確認	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
師長			
主任			
主任			
主任			
主任			
教育担当			
研修責任			

			3ヶ月		6ヶ月		12ヶ月	
			自己	指導者	自己	指導者	自己	指導者
環境調整	①療養生活環境調整	① 環境整備が実施できる						
		② 室温・湿度の調整ができる						
		③ 換気が行える						
		④ 適切な採光が行える						
		⑤ 臭気について配慮できる						
		⑥ 騒音について配慮できる						
		⑦ 療養環境の整理整頓ができる						
		⑧ 患者の状態に応じた安全な環境が整えられる						
	②ベッドメーキング	① 基本通りにベッドメーキングができる						
		② 患者の状態に応じたベッドメーキングができる						
		③ マットの種類に応じたベッドメーキングができる						
		④ 術式に応じた術後のベッドメーキングができる						
		⑤ 臥床患者のベッドメーキング(シーツ交換)ができる						
		⑥ 不潔リネンの後片付けができる						
食事援助	①食生活支援	① 食事環境を整える						
		② 食事の準備を整える						
		③ 摂取量の確認ができ、少ない時報告できる						
		④ 治療食について患者に説明ができる						
		⑤ SGAができる						
	②食事介助	① 誤嚥防止対策について述べることができる						
		② 患者の状態に応じて食事摂取時の体位を整える						
		③ 患者の状態に応じた介助の方法で実施する						
		④ 患者の残存機能を十分に引き出す方法を選択する						
		⑤ 食事中・後の観察ができる						
		⑥ 患者の状態に応じた食事内容や形態について考慮する						
		⑦ 食事中に咳嗽反射やむせたりした時、適切な対応が行え報告する						
	③経管栄養法	① 経管栄養の目的・方法を述べることができる						
		② 経管栄養の合併症とその予防法について述べることができる						
		③ 経管栄養の準備・実施ができる						
		④ 注入中・後の患者の状態が観察できる						
		⑤ イリゲーター・ルートの消毒ができる						
排泄援助	①自然排尿・排便援助	① 患者の状態に応じた排泄援助の方法が選択できる						
		② 排泄時の患者の安全・安楽を考慮して実施する						
		③ 患者の残存機能を十分引き出す方法を選択する						
		④ 羞恥心・プライバシーへの配慮を行う						
		⑤ 排泄後、陰部・殿部・手指を清潔にする						
		⑥ 後片付けができる						
		⑦ 排泄物の正常・異常が判断でき、異常時報告し対応を行う						
	②導尿	① 導尿の目的・必要物品・方法・注意事項を述べることができる						
		② 患者に説明を行い同意を得て実施する						
		③ 羞恥心・プライバシーへの配慮を行う						
		④ 看護手順に沿って導尿及び導尿介助を実施する						
		⑤ 後片付けができる						
		⑥ 尿の正常・異常が判断でき、異常時報告し対応を行う						

年度スケジュール

年間計画(研修)　　最終更新日　2023.4.1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ﾚﾍﾞﾙⅠ(新人) 1年目	新人研修 週1回 (新人ｼｰﾄ参照)										ICLS (1日)	研究
各看護単位	症例検討(各新人1月に1例ずつ、病態生理・基礎情報・関連図・問題点の把握、疾患学習の方法・看護過程の基礎を築く) 心に残った看護(各新人3月に1例ずつ、倫理・心理面に対するｻﾎﾟｰﾄ)											
ﾚﾍﾞﾙⅡ(一人前) 2～4年目	実地指導者 今年度対象者 (第一木曜日) 午後から新人と合同で		看護研究研修 今年度対象者 (第四木曜日) 新人研修の最終日と同日	一人前研修 2年目 各自1日e-ラーニング 各自1日手術・外来(病棟)研修 (一人前ｼｰﾄ参照)	2・3年目	3年目 訪問看護	ﾘｰﾀﾞｰ研修 4年目 (第二木曜日)	ﾘｰﾀﾞｰ研修 4年目 (第二木曜日)			ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ 3年目 多ければ3月も (第二木曜日)	
ﾚﾍﾞﾙⅢ(中堅) 5～7年目									中堅研修 (第二木曜日) (ﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟ) (多職種と合同)	中堅研修 (第二木曜日) (ﾁｰﾑﾜｰｸ、ｷｬﾘｱ支援) (看護職)		
ﾚﾍﾞﾙⅣ(ﾍﾞﾃﾗﾝ) 8年目～ 主任					主任研修 (第二木曜日) (主任ｼｰﾄ参照)				ﾍﾞﾃﾗﾝ研修 各自半日e-ラーニング 各自半日他部署へ (ﾍﾞﾃﾗﾝｼｰﾄ参照)			
看護補助者				看護補助者研修 ｽｹｼﾞｭｰﾙ表に応じたe-ﾗｰﾆﾝｸﾞの視聴 他の研修とe-ﾗｰﾆﾝｸﾞ視聴重複を避ける					中堅介護 (第二木曜日) (ﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟ) (多職種と合同)	中堅介護 (第二木曜日) (ﾁｰﾑﾜｰｸ、ｷｬﾘｱ支援) (看護職)		

研修プログラム（実地指導者、新人）

実地指導者（ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ）の育成

1 到達目標

① 新人看護職員の職場への適応状況を把握し、新人看護職員へ基本的な看護技術の指導および精神的支援ができる

② 施設の新看護職員研修計画に沿って、教育担当者、部署長とともに部署における新人看護職員研修の個別ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ立案、実施および評価ができる

2 実地指導者（ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ）に求められる能力

① 新人看護職員に教育的に関わる能力

② 新人看護職員と適切な関係性を築くｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ能力

③ 新人看護職員の置かれている状況を把握し、一緒に問題を解決する能力

④ 新人看護職員研修の個々のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを立案できる能力

⑤ 新人看護職員の臨床実践能力を評価する能力

3 実地指導者（ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ）となる職員

部署長・研修責任者による選出

4 実地指導者（ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰ）研修

開催日時

4月の第1木曜日、1日必要、午後から新人看護職員と合同で行う

ﾒﾝﾀﾙｻﾎﾟｰﾄ：7月、日時は講師の都合で決定する、半日必要

ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ

月 日	研修項目	研修内容	講師	時間
4月4日	実地指導者研修			9:00～13:00
木曜日	新人看護師の現状	看護基礎教育の現状 新人看護師の技術習得状況	研修責任者	30分
	学習に関する基礎知識	学習理論 教育方法 教育評価		30分
	看護共育ｺｰｽ	ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰﾏｲﾝﾄﾞ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	50分
		はじめてのﾘﾌﾚｸｼｮﾝ		50分
	ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	良い指導者になるためにすること		40分
午後から 新人と合同で	組織の教育ｼｽﾃﾑ	組織の理念 人材育成の考え方、院内の教育体制 新人看護職員研修の概要、研修手帳の活用 ｸﾘﾆｶﾙﾗﾀﾞｰ、ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰｼｯﾌﾟ 個人情報の取り扱い、看護倫理、患者の権利、看護手順	研修責任者	14:00～17:30 60分
	看護共育ｺｰｽ	がんばっているあなたに知ってほしいｾﾙﾌ・ｺﾝﾊﾟｯｼｮﾝのすすめ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	40分
	看護共育ｺｰｽ	ﾒﾝﾊﾞｰｼｯﾌﾟ・ﾌｫﾛﾜｰｼｯﾌﾟ		50分
	ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	よいところ探し、あなたのｲﾒｰｼﾞ、傾聴、ﾘﾌﾚｲﾐﾝｸﾞ		30分
月日	ﾒﾝﾀﾙｻﾎﾟｰﾄ 講義・演習	ｺｰﾁﾝｸﾞ、ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	公認臨床心理士	9:00～13:00 240分

新人ﾅｰｽ（ﾚﾍﾞﾙⅠ）の育成

1 目的

新人ﾅｰｽが卒後1年間で修得すべき臨床実務に必要な知識・技術および社会人・専門職業人としての態度を身につけ、安全にﾍﾞｯﾄﾞｻｲﾄﾞｹｱができるように育成する

2 到達目標

① 日常生活援助のための基本的知識・技術・態度を身につけ、ﾍﾞｯﾄﾞｻｲﾄﾞｹｱが安全確実に実践できる

受け持ち患者のｹｱをとおして看護の知識・技術を深められる

② 看護師（ﾁｰﾑﾒﾝﾊﾞｰ）の役割と責任を果たすことができる

③ 院内研修、看護実践を通して、人間関係能力を深められる

④ 教育・研究活動に参加する

3 研修の種類

① 各看護単位におけるﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰｼｯﾌﾟ：On（各部署のﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰｼｯﾌﾟﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ参照）

② 看護過程の展開：On（各部署における教育計画参照）

③ 新人研修：Off

④ 新人ﾌｫﾛｰｱｯﾌﾟ研修：Off

4 新人研修

目的

1 基本的な安全・管理に関すること、看護知識・技術・態度を習得し臨床実践能力の向上を図る

2 各部署の役割を理解し、所属部署の役割と責任を理解する

3 集合教育を行うことにより、新人ﾅｰｽ到達ﾚﾍﾞﾙの均一化をはかる

開催日時

4・5・6・7月の週1回（およそ）

ICLSは2月前後、研究は3月

研修評価

各研修項目ごとに、受講者各々に評価を記入してもらう

評価表は看護師教育委員会にて管理・集計し、講師・次回の講習にﾌｨｰﾄﾞﾊﾞｯｸする

具体的内容（研修計画）

月 日	研修項目	研修内容	講師	時間
4月4日 木曜日	新人看護職員研修の概要 基本姿勢と態度	組織の理念 人材育成の考え方、院内の教育体制 新人看護職員研修の概要、研修手帳の活用 ｸﾘﾆｶﾙﾗﾀﾞｰ、ﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰｼｯﾌﾟ 個人情報の取り扱い、看護倫理、患者の権利、看護手順 （各自のﾌﾟﾘｾﾌﾟﾀｰｼｯﾌﾟﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑと研修手帳の準備）	研修責任者	14:00～17:30 60分
	看護共育ｺｰｽ	がんばっているあなたに知ってほしいｾﾙﾌ・ｺﾝﾊﾟｯｼｮﾝのすすめ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	40分
	看護共育ｺｰｽ	ﾒﾝﾊﾞｰｼｯﾌﾟ・ﾌｫﾛﾜｰｼｯﾌﾟ		50分
	ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ	よいところ探し、あなたのｲﾒｰｼﾞ、傾聴、ﾘﾌﾚｲﾐﾝｸﾞ		30分

研修プログラム（新人、研修評価表）

4月11日	社会人基礎力		主任	13:00~14:00
木曜日	院内全体研修ｺｰｽ	新医療人のためのﾋﾞｼﾞﾈｽﾏﾅｰ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	30分
	院内全体研修ｺｰｽ	医療職として働くときのﾁｰﾑﾜｰｸのあり方	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	30分
	ﾊﾞｲﾀﾙｻｲﾝ		主任	14:00~15:00
	基礎習得ｺｰｽ	そのﾊﾞｲﾀﾙｻｲﾝは何を示す？	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
	心電図、ﾓﾆﾀｰ		主任	15:00~16:00
	基礎習得ｺｰｽ	患者さんの変化を見逃さない！心臓の動きから理解する心電図ﾓﾆﾀ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
	吸引		主任	16:00~17:30
	基礎習得ｺｰｽ	安全で安楽な排痰・吸引技術をﾓﾉにする	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
4月18日	医療安全		RM	13:00~15:30
木曜日	院内全体研修ｺｰｽ	基礎から学ぶ！医療安全	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	150分
		医療安全を組み立てる！ﾌﾟﾛｾｽ指向と標準化		
		ﾁｰﾑの力を引き上げる！多職種で取り組む医療安全		
		患者参加で実現する医療安全		
		動画で実践！みんなで取り組むKYT！		
	転倒・転落防止		RM	15:30~17:30
	基礎習得ｺｰｽ	転倒・転落予防のためのｱｾｽﾒﾝﾄを知ろう	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	50分
		ｱｾｽﾒﾝﾄ・記録（電ｶﾙ）、ﾘｽｸに応じた予防の実際		60分
4月25日	技術演習		主任	13:00~17:30
木曜日	基礎習得ｺｰｽ	これであなたも皮下注・筋注ﾏｽﾀｰ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	50分
		患者の安全・安心・安楽を守る採血のｺﾂ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	20分
		これであなたも静注・静脈留置針ﾏｽﾀｰ！	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	50分
		点滴静脈内注射、静脈内注射		150分
		（お互いの血管探し、駆血帯への穿刺練習）		
		ﾎﾞﾄﾙの交換、輸液量の計算		
5月9日	褥瘡予防		褥瘡委員会	13:00~15:00
木曜日	基礎習得ｺｰｽ	褥瘡ｹｱの「いろは」	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
		ｱｾｽﾒﾝﾄ・記録（電ｶﾙ）、ﾘｽｸに応じた予防の実際		60分
		ﾏｯﾄの種類と適応、褥瘡予防の実際（実技）		
	感染防止		ICT	15:00~17:30
	院内全体研修ｺｰｽ	学び直しの標準予防策（ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞﾌﾟﾘｺｰｼｮﾝ）	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	150分
		感染経路別予防策をおさらい！		
		基礎からわかるｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ対策		
		基礎からわかるﾉﾛｳｲﾙｽ感染症対策		
5月16日	誤嚥防止		ST	13:00~14:30
木曜日	基礎習得ｺｰｽ	「口から食べたい」を叶える看護師の口腔ｹｱ・摂食嚥下支援	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
		嚥下・嚥下障害について、ﾘｽｸに応じた予防の実際		30分
	栄養・NST	約束食事箋について、経管栄養の適応と種類	栄養課	14:30~15:00
		SGAについて、NSTについて		30分
	薬剤管理		薬剤課	15:00~17:30
	基礎習得ｺｰｽ	知っておきたい与薬のキホン		60分
		医薬品の種類と管理、ﾊｲﾘｽｸ薬、ｽﾄｯｸ薬、		60分
		鍵の管理、配合変化、輸液ﾌｨﾙﾀｰ注意薬		

5月23日	ﾊｲﾘｽｸ行為時の観察		主任	13:00~14:30
木曜日	基礎習得ｺｰｽ	「わかる」が「できる」になる急変対応	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
		内視鏡、造影、輸血、抑制		30分
	輸血		主任	14:30~15:30
	基礎習得ｺｰｽ	輸血の基礎知識と安全のためのｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
	医療機器管理		主任	15:30~16:30
	基礎習得ｺｰｽ	輸液・ｼﾘﾝｼﾞﾎﾟﾝﾌﾟのｱﾗｰﾑを鳴らさないための基本ﾃｸﾆｯｸ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
	人工呼吸器管理		主任	16:30~17:30
	基礎習得ｺｰｽ	明日からのｹｱも怖くない！人工呼吸ﾍﾞｰｼｯｸ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
5月30日	技術演習	滅菌手袋のはめ方、ｶﾞｳﾝの着せ方・着方	ME	9:00~13:00
木曜日		滅菌物の有効期限・開封方法、清潔操作		120分
		消毒・清潔野の確保		
		穿刺・縫合処置の介助		
		輸液・ｼﾘﾝｼﾞﾎﾟﾝﾌﾟの取り扱い（実技）		60分
		人工呼吸器の取り扱い（実技）		60分
6月6日	多重課題		主任	13:00~16:30
木曜日	基礎習得ｺｰｽ	ﾅｰｽｺｰﾙにも慌てない！ﾁｰﾑで多重課題に立ち向かえ	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
		多重課題ﾃﾞｨｽｶｯｼｮﾝ		90分
		新人看護師のあなたが身につけたい協働するｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ力		60分
	膀胱留置ｶﾃｰﾃﾙ		主任	16:30~17:30
	基礎習得ｺｰｽ	安全な尿道留置ｶﾃｰﾃﾙの挿入と感染管理	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
6月13日	周手術期	術前・後の看護、ﾊﾟｽについて	主任	13:00~14:00
木曜日		創傷・褥創処置		60分
	ﾀｰﾐﾅﾙｹｱ		主任	14:00~17:30
	基礎習得ｺｰｽ	患者の痛みを知り、疼痛ｹｱに活かす	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
		みえないﾆｰｽﾞをとらえよう		60分
		患者の希望を叶え、家族を支えるｴﾝﾄﾞ・ｵﾌﾞ・ﾗｲﾌｹｱ		60分
6月20日	看護記録		主任	13:00~15:00
木曜日	基礎習得ｺｰｽ	患者が見える、ｹｱが伝わる看護記録	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
		事例で学ぶ！やさしい看護過程		60分
	社会人基礎力		主任	15:00~17:30
	院内全体研修ｺｰｽ	医療職のためのﾒﾝﾀﾙﾍﾙｽ対策	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	40分
	基礎習得ｺｰｽ	ある新人看護師の完璧なる1日～日勤・夜勤編～		20分
		ある新人看護師の完璧なる1日～ﾀｲﾑﾗｲﾝのつくり方編～		20分
		3日坊主にならない入職後の学習方法		20分
		あなたのｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝの特徴を知ろう		20分
6月27日	フォローアップ		主任	14:00~17:30
木曜日	つきあい	人が持っている「枠組み」		60分
	ｶｳﾝｾﾘﾝｸﾞ	紙上応答練習問題、ﾛｰﾙﾌﾟﾚｲ		30分
		未来の「わたし」をｲﾒｰｼﾞしよう	e-ﾗｰﾆﾝｸﾞ	60分
	全体の調整	できていない項目の調整		60分
2月日	ICLS	BLS、ALS	救急蘇生委員会	1日
3月日	看護研究	看護研究発表参加		

研修評価表

実施年月日（時間）　　年　　月　　日（　：　～　：　）

研修名（講師）

部署　　　　　　　　　　　　　　氏名

評価基準

5：大変そう思う　4：かなりそう思う　3：そう思う　2：あまりそう思わない　1：全くそう思わない

項目	評価内容	評価点	その理由
1	研修の内容は理解できた	5･4･3･2･1	

気づき・学び

項目	評価内容	評価点	その理由
2	研修の内容は今後の業務に活かせる	5･4･3･2･1	
3	現在、研修の内容が業務で発揮できている	5･4･3･2･1	

今後の自己課題

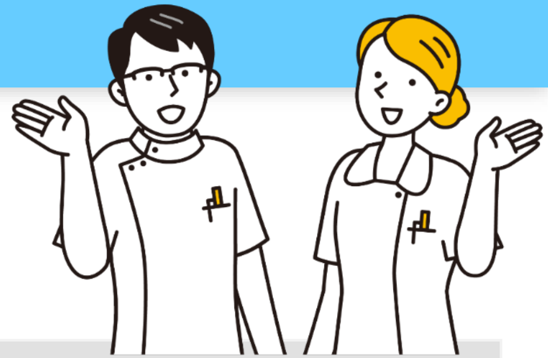
自己課題に対する変化（年度末に記入しコピーを研修責任者に提出）　　年　月　日記入

項目	評価内容	評価点	その理由
4	受講時と比較して、研修の内容が業務で発揮できている	5･4･3･2･1	

さらなる自己課題

【参考文献】星野欣生著　2003　人間関係づくりトレーニング　株式会社金子書房

教育担当者の役割



ガイドラインから

1 各部署で実施される研修の企画、運営を中心となって行う

部署の勉強会で各新人に症例の展開と心に残った看護の発表

2 実地指導者への助言及び指導、また、新人看護職員へ指導、評価を行う

・新人研修の講師(できれば実地指導者研修の講師も今後お願いしたい)
・日々の業務で仲間になれるよう声かけ、全員で育てる体制の醸成
・3・6・12ヶ月の振り返り会の日程調整と実施

3 看護職員の模範となる臨床実践能力を持ち、
チームリーダとしての調整能力を有し、教育的役割を担う

その他の工夫や苦労

プリセプターは新人と同じ勤務は必ずしもできない	実地指導申し送り表の活用
多重課題でつまずきそうな時	タイムスケジュール表の活用
各時期に目標が達成できない場合	個人に合わせて目標の修正を行う
当初、研修を受けていない先輩方からの不満	研修の継続、今では当たり前
プログラムの作成に時間がかかる	一度できれば見直し程度で次年度に活用できる。 初めの苦労が大きい。
研修への勤務調整	勤務作成前までに必ず事前の連絡
この看護師さん何年目だった？	受講チェックリストの作成
何を研修すれば良いか分からない	外部研修やガイドライン、著書の活用
育たない新人	1年は頑張る、1年で育たなければ上司に相談する
当初はほとんど自分でしていた	プリセプターや教育担当者が実践している
プリセプターの負担軽減	研修、日々のサポート、公認臨床心理士の講義・ メンタルサポート面談の実施

実地指導申し送り表、タイムスケジュール表

実地指導　申し送り表

年度　　　新人氏名

新人看護職員の現在の経験状況を把握し、指導で活用する

月　日

本日の課題・目標

経験して理解できたこと、教わったこと　｜　実施業務

指導者と次回の課題を明確にする

指導者

月　日

本日の課題・目標

経験して理解できたこと、教わったこと　｜　実施業務

指導者と次回の課題を明確にする

指導者

月　日

本日の課題・目標

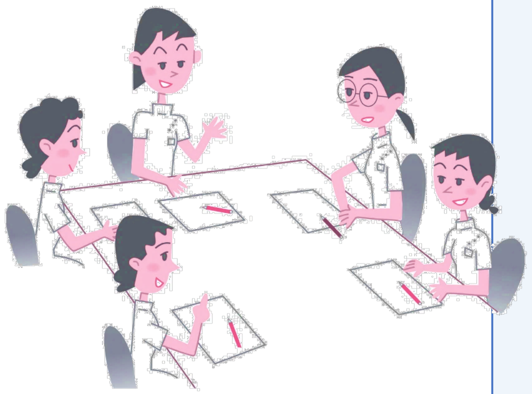
経験して理解できたこと、教わったこと　｜　実施業務

指導者と次回の課題を明確にする

指導者

月　日　曜日

氏名 / 時間								
8時台								
9時台								
10時台								
11時台								
12時台								
13時台								
14時台								
15時台								
16時台								
17時台								
18時台								



まとめ

やってみせ、言って聞かせて、させてみて、

褒めてやらねば人は動かじ・・・

山本　五十六